

乳腺の手術を受けられる患者様へ

氏名

主治医

*術式・術後の状態などで入院期間は異なります。
 乳腺部分切除では術後1～2日で退院できる場合があります。
 乳腺全切除では2週間程度の入院が必要な場合があります。

日付	月 日 入院日	月 日 手術前日	月 日 (手術日)		月 日 術後1病日	月 日 術後2病日	月 日～ 日 術後3病日～退院前日	月 日 退院日
			(術前)	(術後)				
治療 処置	担当看護師が治療や看護の上で必要なことについてお話を伺います お薬を飲んでいる方は持参して下さい ネームバンドを装着します	手術する側の脇の毛を剃ります	肺血栓予防のストッキングを着用していただきます 手術する場所の近くに印をつけます 上半身の下着を外し、病衣に着替えて頂きます。 点滴を開始します	酸素を吸入してもらいます 点滴(水分補給+抗菌剤)します 心電図モニターを装着しています 創部に血液やリンパ液などを排液するためのチューブが入っています 3時間以上の手術の場合は膀胱に排尿用の管が挿入されています 看護師が頻回に伺い、手術後の検温・観察をします	酸素を止め、心電図、膀胱の管などは抜きます キズからしみ出す血液やリンパ液が少なければ透明な防水テープをキズに貼ります 朝まで点滴があります 必要な内服薬があれば開始します	創の観察をします 必要に応じてガーゼ交換や塗り薬を塗る処置を行います 排液が少なくなれば創部に入っているチューブを抜きます 十分に歩行できるようであればストッキングをはずします	→ → → →	→ →
検査	手術に必要な検査があれば行います	必要時、採血をとらせていただきます			血液検査			
食事	制限はありません	21時以降、食べたり飲んだりしないで下さい。指定の飲料水は決まった時間までにお飲み下さい。	食べたり飲んだりできません うがいはできます	食べたり飲んだりできません	朝から水分,常食開始	制限はありません	→	→
安静度	制限はありません	制限はありません	制限はありません	ベッドの上で過ごします 術後2時間は仰向けですが、その後は身体の向きを変えることができます 術後6時間以上経過して血圧などが落ち着いていれば歩行可能です。初回歩行は看護師が付き添います。	制限はありません 初めての歩行は看護師が付き添います 出血する可能性があるため、術後1日目は手術した側の腕を動かす時は脇を締めて動かして下さい。	→	→	→
清潔	入浴またはシャワーができます	除毛が済んでから、入浴またはシャワーができます 洗髪しておいて下さい マニキュアは落としておいて下さい	午後の手術の場合は入浴またはシャワーができます お化粧はしないでください	看護師がお体を清拭します	看護師がお体を清拭します	回復の程度に応じて下半身の入浴・洗髪などができます 術式によっては、傷口を濡らさないように全身のシャワー・腹部まで湯船につかる入浴ができます	→	→
説明	担当看護師から手術前後の説明があります。 必要物品の確認(ソフラビレイ、T字帯) 主治医から、入院・手術・治療に関する説明があります			術後、あるいは手術翌日に主治医 から手術結果の説明があります		リンパ郭清している場合、看護師からリンパ浮腫について説明があります。 「退院後の生活について」のパンフレット指導を行います。		
リハビリ	リンパ節郭清予定の場合、上肢の運動に支障が生じないように、またリンパ浮腫を予防するために作業療法士からリハビリを指導していただきます。				リハビリ用パンフレットを参考にリハビリを開始します。			

磐田市立総合病院 作成

年 月 日

今後の課題